

のぞみ福井ニュースレター

2025年春号/第90号

令和7年春が穏やかにやってきました。4月、桜が咲き満開。入学入園式に花を添えていました。新入生や新入社員のフレッシュな春です。一夜の雨で散り初め、葉桜に。一気に新緑の5月へ。朝晩はまだ10度前後、花寒の日が続いています。わたしたちの福井支部は、4月から21年目へ突入しました。変わらぬ存在感と患者家族の笑顔のために活動致します。(文責:代表幹事・坪田)

福井支部 ICCD2025 活動ご報告

●2月15日の国際小児がんデーに合わせて、福井県内各地で啓発活動を行いました。

福井県の共催を頂き、1月14日～福井医療大学様を皮切りに、県内各地の病院、学校、役所、公民館、図書館、店舗等で、小児がんの子ども絵とゴールドリボンツリー、ポスターチラシの掲示を行いました。ショッピングセンター6か所、福井駅前で啓発募金活動を高校生、大学生、支援者、ボランティアのお力を借りて行いました。施設建物のゴールドライトアップは、福井県済生会病院様駐車場、福井県織協ビル様、福井城址石垣、福井駅前恐竜モニュメント5体が金色に輝きました。福井県民全ての方に、「小児がんを知って」いただく事、「小児がん患者家族への理解」を求め、県内マスコミ各社へも取材の依頼をしました。福井新聞社、日刊県民福井、嶺南ケーブルテレビ、丹南ケーブルテレビ様に報道していただきました。おかげさまで、期間中たくさんのご支援、募金を頂きました。ありがとうございました。福井支部でお預かりした浄財は、嶺南地区242,609円、嶺北地区424,025円、合計で666,634円にもなりました。学生さんの元気な呼びかけに応じてくださった方、絵を見て感じてくださった方、ゴールドリボンツリーに結んでくださった方、本当にありがとうございました。小児がんと闘うお子様とご家族のために使わせていただきます。先日、本部にすべて入金しました。本部よりまたお礼のご報告申し上げますが、この紙面でも感謝申し上げます。以下、福井支部の活動の写真を掲載しご報告申し上げます。



お知らせ

●5月11日曜日 福井県立大学において 東京演劇集団風 による バリアフリー演劇 ヘレンケラー・ひびきあうものたち が行われます。当会もブース出展させていただきます。

●2025年6月8日(日) 東京 浅草橋ヒューリックカンファレンス にて、がんの子どもを守る会の年次大会が行われます。

13:00～14:50 年次大会 テーマ:「総合支援センターとしてのペアレンツハウスのこれまでとこれから」

15:00～16:30 分科会

<第一分科会>意見交換会～施設において病気の子どもや家族のために私たちに何ができるのか～

<第二分科会>:きょうだい

<第三分科会>:子どもを亡くした両親のために(※当事者のみ)

<第四分科会>:小児・AYA世代がん経験者

です。 東京ですが、お知らせいたします。

★その他の活動の様子など詳しくは、福井支部ホームページ、フェイスブックページ、Instagramに都度記載し速報といたします。

発行 : 公益財団法人がんの子どもを守る会福井支部

TEL・FAX 0776-22-5132

Email nozomi-f@mx3.fctv.ne.jp

本部 URL <http://www.ccaj-found.or.jp/>

支部 URL <http://www3.fctv.ne.jp/~nozomi-f/>

支部 Facebook ページ <https://www.facebook.com/gannokodomofukui>



福井支部 HP



本部 HP



福井支部 FACEBOOK ページ